



張思悦

パートナー、副総経理、英独電気
通信代理部部長、シニア弁理士

使用言語：中国語、英語

実務経験：

特許出願、特許無効審判、特許行政と民事訴訟、企業の特許戦略策定及び特許ポートフォリオ、特許デューデリジェンス及び FTO 調査、特許分析、知的財産の権利維持及び偽造打撃などの業務を得意とし、コンピュータソフトウェアとハードウェア、インターネット、電子商取引、電子回路、通信、半導体、画像処理、表示と照明、機械、オートメーションなどの技術分野で豊富な特許法律サービス経験を積み上げた。2007 年 3 月から、多くのフォーチュン 500 社の各種類の特許案件を 1000 件余り代理しており、チームを率いて海外の各国における中国企業の何千もの特許出願を処理した。担当した特許無効案件は国家知識産権局専利復審委員会 2016 年トップ 10 案件の第 1 位、特許民事訴訟案件及び関連無効案件は人民網によって 2018 年典型的な特許案件トップ 10 の第 1 位、取り扱った案件は最高人民法院によって 2019 年中国法院知的財産案件トップ 10 に選ばれた。張思悦先生は 2016 年 8 月に隆天に入所した。

張思悦先生は、2008 年に中国弁理士資格を取得し、2009 年に全国情報化エンジニア（特許情報分析）認定を取得した。

職歴：

隆諾律師事務所、隆天知識産権代理有限公司、シニア弁理士、パートナー、副総経理、英
独電気通信代理部部長

中倫律師事務所、シニア弁理士、パートナー

中国専利代理(香港)有限公司、弁理士

柳濬律師事務所、弁理士

教育・研修歴：

工学修士, アイルランド国立大学, マイクロエレクトロニクス設計専攻 (ファーストクラスの名誉学位)

工学学士, 北京理工大学, 情報工学 (通信と電子システム) 専攻

研究及び講演：

講演 「人工知能特許侵害の認定、拳証責任および対応戦略」、2020年12月、上海、中国人工知能知的財産サミット

講演 「特許訴訟案件における損害賠償の問題」、2019年11月、北京、GIPC グローバル知的財産生態大会

講演 「中国知的財産訴訟の最新進展」、2019年7月、シアトル、ワシントン大学グローバルイノベーションリーガルサミット

講演 「中国の新専利法の意味に対する分解」、2019年6月、上海、Managing Intellectual Property グローバル知的財産およびイノベーションサミット

講演 「中国専利訴訟及びその他の紛争解決方法」、2018年12月、上海、IPBC アジア 2018 フォーラム

講演 「中国企業の海外知財権維持研修」、2018年12月、南京、江蘇省専利情報サービスセンター主催

講演 「中国ソフトウェア専利の審査及び訴訟実務」、2018年10月、サンフランシスコ、IAM ソフトウェア知的財産サミット

講演 「新常态下での中国と米国のソフトウェア専利出願及び訴訟の比較及び最良戦略」、2018年7月、北京、中関村知識産権促進局主催

講演 「中国の商業秘密保護」、2018年6月、カナダトロント、FICPI 2018 グローバル年次総会

『ランドマーク的な標準必要特許侵害訴訟案件』, 2018年5月, Managing Intellectual Property 2018年中国知的財産特集

講演 「中国のビジネス方法及びソフトウェアに関する専利出願及び保護」、2017年11月、オランダデン・ハーグ、欧州特許庁

講演 「中国知識産権法院の発展」、2017年8月、上海、Managing Intellectual Property グローバル知的財産とイノベーションサミット

『専利審査指南』修正：中国がビジネス方法やソフトウェアに関する専利の限界を引き下げた」、「中国知識産権」雑誌英語版, 2017年5月

栄誉・社会活動：

IAM 1000「特許出願」及び「特許訴訟」分野傑出個人
北京市優秀な特許弁理士 — 傑出弁理士，北京弁理士協会
北京市知的財産専門家データベースの専門家，北京知識産権局
アメリカ弁護士協会（ABA）中国知的財産事務委員会副主席
中国機電製品輸出入商会知的財産顧問
中関村涉外知的財産サービスの専門家，中関村知識産権促進局

使用言語：

中国語、英語